



はじめに お読みください

THIRDWAVE製 ノートパソコン共通



パソコントラブルの 「困った」 や 「知りたい」 にお答えします! Alチャットで質問







製品をご利用になる前に必ずお読みください。

の対応方法」をご案内しております。



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本書は、デスクトップパソコン全般における「基本的な接続・ セットアップ方法」「パソコンのカバーの開け方」「トラブル

安全のために

表記の意味

■ 記載内容を守っていただけない場合に生じる、危害や損害の程度を表します。



警告

お取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負うことが想定される 内容を示します。



注意

お取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示します。

■ 安全に使用いただくための禁止事項を、下記のマークで表しています。



一般禁止

禁止する行為を示します。



ぬれて禁止

ぬれた手で製品を扱うと感電する 可能性を示します。



分解禁止

分解することで感電などの傷害が起こる 可能性を示します。



水ぬれ禁止

水がかかる場所で使用したり、漏電によって感電や発火の可能性を示します。



接触禁止

特定の場所に触れることで傷害が起こる可能性を示します。

■ 安全にご使用いただくための、注意事項を下記のマークで表しています。



感電注意

特定の条件により、感電する可能性を示します。



ケガ注意

特定の条件により、 ケガの可能性を示します。



発火注意

特定の条件により、 発火の可能性を示します。



高温注意

特定の条件により、高温による 傷害の可能性を示します。

■ 安全にご使用いただくための、指示事項を下記のマークで表しています。



使用者に対して強制する 行為を指示します。



使用者に対して電源プラグを コンセントから抜くように指示します。

安全にご利用いただくために

パソコンは、安全にご利用いただけるよう、各規格に準拠したパーツにて製造されております。しかし、接続や使用方法が正しくないと、火災や感電などの事故を引き起こすことがあり危険です。 事故を防ぐために、記載事項を必ずお守りください。

定期的に点検する

パソコンは精密機器ですので、ケース内にホコリがたまると誤作動の原因となります。ケースファンにホコリが付着すると冷却性能低下によるトラブルが発生しますので、定期的に点検・清掃をしてください。

故障した場合

パソコンを使用していて何らかの問題に気付いたときは45ページ[困ったときは]を参考に解決を試みてください。問題が解決できない場合は、サードウェーブサポートセンターにご相談ください。

万一、異常が起きたら

異音・異臭・煙が出たら 即、ご使用をお止めください。

直ちに使用を中止し、電源を切り電源ケーブル をコンセントから抜いてください。

サードウェーブサポートセンターに点検・修理 をご依頼ください。





使用環境

パソコンの設置場所および使用環境について、以下の条件でご使用ください。次のような場所が設置に適しています。

- ・室内
- ・温度 10℃~ 35℃
- ・湿度 20%~80% (結露しないこと)
- ・人体より 20 cm 以上離れた場所



この条件以外でパソコンを使用すると、火災などの 事故、パソコンの破損、起動しなくなるなどのトラ ブルの原因となります。

極端に温度が低い室内で電源を入れるとパソコンが起動しないことがあります。

そのような場合は一度電源を切り、室内の温度を上げて2時間ほど放置してから電源を入れ直してください。 急激な温度の変化で内部に結露が生じ、部品がショートして故障の原因となるのを防ぎます。

充電しながらインターネット、ゲーム、通話などをすると、充電・放電が同時に行われることで バッテリーに大きな負担がかかり、バッテリー・本体が熱を持つことがあります。

その結果、バッテリーから出る熱が増加するだけでなく、バッテリーの劣化が進む原因にもなりますので、 充電しながらのご利用はお控えください。

バッテリーを充電する際は電源を切った状態で行ってください。

設置場所の警告・注意





水槽の近くや水場のそばなど湿気の多い場所には 置かないでください





水がかかりますと、火災や感電の原因となります。



湿気や油煙の多い場所に置かないでください

火災や感電の原因となります。







幼児の手の届く場所に置かないでください

ディスクの挿入口に手を挟まれるなど思わぬけがの原因となります。







家電製品のそばや磁気を発生する物の近くで使用しないでください

異常動作の原因となりますので30cm以上離してご使用ください。



直射日光のあたる車の中やストーブの近くなど 熱くなる場所には置かないでください



変色、変形等の劣化の原因となります。内部温度が熱くなり故障やリチウムイオン バッテリーの劣化に伴う膨張などの原因となります。



ノートパソコンを布団やじゅうたんの上に置かないでください



柔らかい物の上に置くと、側面や底面の通風口をふさいだり熱が逃げずに本体内部温度が上昇してパソコンの誤作動や故障の原因となります。 机などの上に置いてで使用ください。





屋外やホコリの多いところには置かないでください

火災や感電の原因となります。







不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。また、置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。



本体使用上の警告・注意

▲ 警告

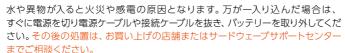


「異音がする」「焼けたような匂いがする」 「ケーブルやコネクタが異常発熱している」などの場合

直ちに使用を中止し、電源を切り、電源ケーブルや接続ケーブルを抜き、バッテリーを取り外してください。そのまま使用されると、火災や感電の原因となります。その後の処置は、お買い上げの店舗またはサードウェーブサポートセンターまでご相談ください。



内部に水や異物を入れないでください









パソコンが変形していたり、

亀裂などの破損箇所がある場合は使用しないでください





破損があるパソコンを使用すると、火災や感電の原因となります。 その場合は直ちに使用を中止し、電源を切り電源ケーブルをコンセントから 抜いてください。その後の処置は、お買い上げの店舗またはサードウェーブサポー トセンターまでご相談ください。



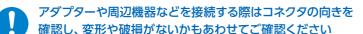
改造しないでください

パーツの分解や改造をしないでください。 火災や感電、けがの原因となります。 また改造した場合、保証期間内でもサポートの対象外となります。













- ・コネクタの向きを間違って接続すると、変形や破損の原因となります。
- ・変形や破損したコネクタを接続すると火災・感電の原因となります。



電源ケーブルを傷つけないでください

電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。





- 重い物を乗せたり、引っ張ったりしない
- 熱器具に近づけない、加熱しない
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く



アダプターや周辺機器などを接続した ケーブルやコネクタに無理な力を加えないでください





ケーブルやコネクタに無理な力が加わると、変形や破損による火災や感電の原因となります。



電源プラグや各種コネクタ、周辺機器などを 挿したまま移動させないでください





ケーブルやコネクタ等が破損・変形すると、火災や感電の原因となります。



バッテリーを金属の小物 (鍵や装飾品、コイン等) と一緒にカバンにいれないでください



端子がショートして破損や感電、火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグに触らないでください

感電の原因となります。





長期間使用しない場合はコンセントを抜いてください

火災の原因となります。



無線LANを使用する時は、心臓ペースメーカーの近くで使用しないでください

無線LANの電波により、心臓ペースメーカーが誤動作し事故の原因となります。 22cm以上離してご使用ください。



病院や混雑した場所 (満員電車など) では無線LANを使用しないでください

無線LANの電波により、心臓ペースメーカーや医療用電子機器が誤動作し、事故の原因となります。



飛行機に乗る際は無線LANはOFFにしてください

飛行機内で無線LANのスイッチを入れること、及び離着陸時のパソコンの使用は、 航空法違反となり処罰される場合があります。一部使用許可のある航空会社・航 空機もございます。



パソコンに飲み物や食べ物などをこぼさないでください

液体が内部に入ると火災や感電の原因となります。







雷が鳴り始めたらパソコンを終了して コンセントやLANケーブルを抜いてください

落雷により感電したり、故障の原因となります。



⚠ 注意



ノートパソコンやアダプター、バッテリーに衝撃を与えないでください

破損や故障の原因となります。



液晶ディスプレイとキーボードの間に物をはさんで閉じないでください

液品ディスプレイの破損の原因となります。



液晶ディスプレイを乱暴に開閉しないでください

破損や故障の原因となります。



製品付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください

製品に付属するACアダプターは本製品専用です。



電源プラグを接続したまま 本体内に手や物、工具などを入れないでください

作業時に感電・けが、破損の原因となります。







ケーブルのコネクタを抜くときはケーブルを持たずに 必ずコネクタ部分を持つようにしてください

ケーブルを直接引っ張ってコネクタを抜くと、ケーブル断線などの故障の原因となります。 取り外すときは必ずコネクタ部分を持つようにしてください。



ノートパソコンの上に重い物を乗せないでください

破損や故障の原因となります。



排気口やその周辺は

高温になりますので触ったり近くに物を置かないでください

本体側面にある排気口やその周辺は熱くなります。

長時間直接触れていると低温やけどを起こす原因となります。

また、熱に弱いプラスチックやゴム製品をそばに置いておくと、変形したり破損する場合があります。



長時間にわたりひざの上に置いて使用しないでください

本機底面や通風口周辺は熱くなることがあり、長時間触れていると低温やけどを起こす場合があります。



長時間使用する場合は必ず途中で休憩を取ってください

肩こり、腰痛、目の疲れ、腱鞘炎などの原因となります。



長時間の使用などにより、身体に違和感や痛みを感じた場合は 直ちに使用を中止してください

使用を中止しても改善しない場合は直ちに医師に相談してください。

リチウムイオンバッテリー関連の警告・注意





本製品を高温になる場所、熱源のそばに放置しないでください





本製品を自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当る場所、炎天下駐車の車内など、高い温度になる場所に放置しないでください。 リチウムイオンバッテリーを液もれさせる原因になるおそれがあります。 本製品をストーブなどの熱源のそばに放置しないでください。

リチウムイオンバッテリーの発熱、破裂、発火の原因になります。



本製品を濡らさないでください



本製品を水、海水、ジュースなどの液体で濡らさないでください。 本製品に組み込まれている保護回路が壊れ、異常な電流、電圧でリチウム イオンバッテリーが充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。



本製品を火中に投入しないでください





本製品を火の中に投入しないでください。 絶縁物が溶けたり、 ガス排出弁や保護機構を損傷するだけでなく、 発熱、 破裂、 発火の原因になります。



必ず同梱のACアダプターで充電してください



同梱のACアダプター以外で充電すると、充電条件が異なるため、発熱、破裂、発 火の原因になります。



本製品を高温になる場所で充電しないでください





本製品を自動車のダッシュボードや窓際など直射日光が当る場所、炎天下駐車の車内、炬燵、布団の中など、高い温度になる場所で充電しないでください。 高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護 回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。



本製品に強い衝撃を加えないでください



本製品に高所からの落下など強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオンバッテリーが変形したり、リチウムイオンバッテリーに組み込まれている保護機構が壊れ、異常な電流、電圧で充電される可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。



バッテリー駆動時間が短くなった場合は バッテリーの交換時期です



バッテリー駆動時間が短くなったバッテリー(フルに充電しても、仕様の 3 割以下しか駆動できないバッテリー) は、障害が発生する場合がありますので、使用を中止し、お買い上げの店舗またはサードウェーブサポートセンターまでご相談ください。

バッテリ駆動時間が短くなったバッテリーをそのまま使い続けると、発熱、破裂、 発火の原因となります。本製品が、内蔵バッテリーの膨らみによる故障の場合は、 保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。



バッテリーパックを分解または改造しないでください



バッテリーパックの分解・改造は破損や感電・けがの原因となります。



バッテリーから液が漏れた場合は液に触らないでください



バッテリーから漏れた液に触れてしまった場合、皮膚がかぶれたり炎症を起こす原因となります。触ってしまった場合は流水で15分以上洗浄してください。また、目に入った場合は流水で15分以上洗浄した後、直ちに医師に相談してください。



アダプターやバッテリーが割れたり 傷ついている場合は使用しないでください



破損や感電、火災の原因となります。

"困った"を未然に防いで <u>パソコンを快適に使用</u>するために

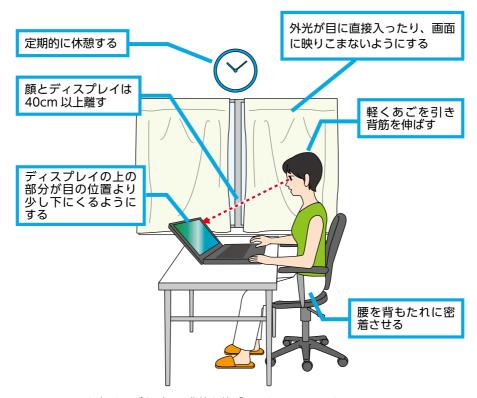
パソコンやパソコン の周辺を清潔に保つ	空気中のチリやホコリは精密機器であるパソコンの大敵です。 パソコンやパソコン周辺を常に清潔に保つよう心掛けましょう。定期的にパ ソコンのお手入れを行うと、快適でより長くパソコンをご利用いただけます。
正しい方法で電源を切る	やむを得ない理由を除き、電源スイッチを押して強制的にパソコンの電源を切ることはおやめください。パソコンが故障したり、正常に動作しないなどのトラブルを引き起こす原因となります。
パソコン使用時の 飲食、喫煙は避ける	飲食しながらパソコンを使用すると、食べ物や飲み物がかかり、パソコンを 故障させる原因となります。また、タバコの煙や灰は精密機械であるパソコ ンにとって大敵ですのでご注意ください。
作業中はこまめに データを保存する	「パソコンが突然フリーズ(停止)して作成中のデータが消えてしまった」ということがないよう、文書作成等の作業時はこまめにデータを保存しましょう。
定期的にデータの バックアップを作成 する	<mark>誤った操作やウイルス感染等</mark> により、トレージ(ハードディスク/ SSD) 内のデータが <mark>消えて</mark> しまうことがあります。 大事なデータは定期的に CD-R/DVD-R やフラッシュメディアなどの他の記録媒体にバックアップを作成しておきましょう。
パソコンに ショックを与えない	 ノートパソコンを持ち運ぶ場合は次の注意を守ってください。 ・電源を切る ・強い衝撃や振動を与えない ・液晶を持たない ・片手で持たない ・光学メディアなどを取り外す ・アダプターや周辺機器などを取り外す
インターネットを 利用するときは ウイルス対策を 万全に	インターネットに接続すると、Eメールやウェブサイトなどから、コンピューターウイルスに感染する危険があります。ウイルス対策を積極的に行いましょう。 ・Windows Update (※) で、システムの更新をする ・市販のウイルス対策用ソフトウェア等を利用する ・信頼できないウェブサイトのアクセスやダウンロードをしない ・心当たりのない Eメール (添付データ含む) は開封せずに削除する

※ Windows Update について

インターネットに接続できる環境にあるときは、Windows や Microsoft Edge の更新補助機能である Windows Update を実行してください。OS の発売後に発見された不具合を解消したり、各種ドライバーを更新することができます。特に、OS 関連でリリースされているサービスパックについてはインストール することをお勧めします。

Windows Update への接続方法は、 $[スタート] \rightarrow [$ 設定 $] \rightarrow [$ 更新とセキュリティ $] \rightarrow [$ 更新プログラムのチェック] の順にクリックします。

健康のために



姿 勢

- ▶軽くあごを引き、背筋を伸ばすようにしましょう。
- ▶腰を背もたれに密着させましょう。
- ▶腕や太ももは床と平行にしましょう。
- ▶足裏全体を床につけるようにしましょう。

キーボード マウスの操作

- ▶入力中に手首をあまり曲げすぎないようにしましょう。
- ▶マウスを動かす時は、手首だけを使わずに腕全体で動かすようにしましょう。
- ▶キーボードの入力中は、手首と手を宙に浮かせ、離れたキーを押すときに 指を伸ばすのではなく腕全体を移動させるようにしましょう。
- ▶キーボードやタッチパッドは軽いタッチ・クリックをしましょう。

使用時間

▶一時間に一回休憩を取り、遠くを見つめたり、ストレッチをしましょう。

ディスプレイ

- ▶顔とディスプレイは 40cm 以上離しましょう。
- ▶ディスプレイの上の部分が目の位置より少し下にくるようにしましょう。
- ▶ご利用中、外光が目に直接入ったり、画面に映りこまないようにしましょう。
- ▶ディスプレイは清潔にしましょう。

箱の中身を確認する

梱包を開けましたら以下のリストを参考に、付属品等がそろっているかご確認ください。 ご確認の際、万一破損していたり付属品が足りない場合は、すぐにご購入店またはサードウェーブ サポートセンターへご連絡ください。

ハードウェア類



製造番号シール

製造番号シールはパソコンの底面に貼付されています。パソコンを設置すると製造番号を確認し づらくなりますのでパソコンを設置する前に確認してメモしておきましょう。

製造番号シール





製造番号をメモしておきましょう

製造番号	}					
			_			

マニュアルとディスク類



Windows メディアについて

製品には Windows メディアは付属いたしません。 Windows の再インストールが必要な際は本書 39 ページ「Windows の初期化方法」をご参照ください。 (モデルにより付属する場合もあります)

電源を入れる・電源を切る

電源を入れる

パソコンの電源の入れ方は、次のとおりです。

アダプターとバッテリーをパソコンに 取り付けします

セットアップ中に電池切れを起こさないために アダプターを接続した状態で作業します。

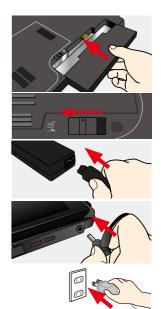
- 1. バッテリーをパソコンに装着します。
- 2. 装着したバッテリーをロックします。
- 3. アダプターに電源ケーブルを挿し込みます。
- 4 アダプターをパソコンに接続します。
- 5 電源ケーブルをコンセントに挿し込みます。



バッテリーは、本体に内蔵されている製品も ありす。ケーブルを接続する際は、コネクタを 持ち垂直に挿し込んでください。



製品に付属されているアダプターをご利用く ださい。他製品のアダプターは使用しないで ください。



2 パソコンの電源スイッチを 押して電源を入れます



- 起動すると画面に、ロゴ画面が表示され インストールされているOS が起動します
 - ※ 初めて起動する際は OSのセットアップを行う必要があります。



電源の切り方(シャットダウン方法)

▶基本の操作方法

- 1 [スタート] をクリックしてスタートメニューを開きます。
- 3 [シャットダウン]をクリックして終了します。



▶タブレットモードでの操作方法

- 画面左下の [] 電源ボタンをクリックして 終了方法を表示します。
- 2 [シャットダウン] をクリックして終了します。



Windows がフリーズして終了操作ができないときは タスクマネージャーでフリーズしているアプリを強制終了します

- 「タスクマネージャー」を表示します。
 キーボードの [Ctrl] + [Shift] + [ESC] を同時に押し、「タスクマネージャー」を起動します。
- 2 指定のアプリのタスクを終了します。 動作の止まってしまったアプリなどを指定して、 [タスクの終了]をクリックすると、そのアプリを 強制的に終了させることができます。



※ タスクマネージャーを起動できない場合は、電源が切れるまで電源スイッチを押し続けて パソコンを強制終了します。

Windows のセットアップ

初めて起動した際には、ご利用環境を設定(セットアップ)する必要があります。下記手順に従ってセットアップし、PCを使用できる状態にしましょう。セットアップには10分程度かかりますが、最後まで電源を切らずに設定を進めてください。

インターネット接続なし / ローカルアカウント

「お住まいの地域はこちらでよろしいですか?」が表示されます

該当する地域を確認または選択し[はい]を クリックします。



2 「キーボードレイアウトはこちらでよろしいですか?」が表示されます

お使いのキーボードを確認し、[はい]をクリックします。



3 「2つ目のキーボードレイアウトを追加 しますか?」が表示されます

ここでは例として、[スキップ]をクリックします。

※ 追加のキーボードがある場合は [レイアウトの追加]をクリックし追加します。



【 「ネットワークに接続しましょう」が表示 されます

ネットワークに接続されていないため [インターネットに接続していません] をクリックします。



5 インターネット接続を促す画面が表示 されます

「制限された設定で続行する]をクリックします。



│ 「このPC を使うのはだれですか?」 が表示されます

[ユーザー名]を入力し、「次へ]をクリックします。



7 「確実に覚えやすいパスワードを作成します」が表示されます

[パスワード]を入力し、[次へ]をクリックします。



「パスワードの確認」が表示されます

もう一度同じパスワードを入力し「次へ]をクリックします。



「このアカウントのセキュリティの質問を作成します」が表示されます

※セキュリティ管理のため、パスワードを忘れたときに 備えてあらかじめ設定されている6つの質問から3つ を選択して回答します。

※パスワードの扱いと同様に「質問」と「答え」を忘れないようご注意ください。



10 「アクティビティの履歴を利用してデバイス間でより多くのことを行う」が表示されます

[はい] または [いいえ] をクリックします。 ※ここでは例として [はい] をクリックします。



11 「デジタル アシスタントを利用する」が 表示されます

[同意] または [拒否] をクリックします。 ※ここでは例として [同意] をクリックします。



12 「デバイスのプライバシー設定の選択」 が表示されます

[同意] をクリックします。



13 「もう少しで完了します。… Windows をすぐにお使い頂けます。」 と表示されます

その後「こんにちは」 \rightarrow 「現在準備中です」 \rightarrow 「これには数分かかることがあります」 \rightarrow 「すべておまかせください」 \rightarrow 「もうすぐです」と、自動的に画面が遷移します。



14 デスクトップ画面が表示され、 Windows 10 のインストールが完了 します



インターネット接続あり/メールアドレス・Microsoft アカウント新規取得

「お住まいの地域はこちらでよろしいですか?」が表示されます

該当する地域を確認または選択し[はい]をクリックします。



2 「キーボードレイアウトはこちらでよろしいですか?」が表示されます

お使いのキーボードを確認し、「はい」をクリックします。



3 「2 つ目のキーボードレイアウトを追加 しますか?」が表示されます

ここでは例として、[スキップ]をクリックします。

※ 追加のキーボードがある場合は
[レイアウトの追加]をクリックし追加します。



4 自動的に「重要なセットアップを実行しています。」「Windows の新機能を確認して見ましょう。」と表示されますので待ちます

Windows 10 Pro の場合は、ここで 「設定する方法を指定してください。」が表示されます。

[個人用に設定] または [組織用に設定] を 選択し、[次へ] をクリックします。



「Microsoft アカウントでサインイン」 が表示されます

新規に作成するため [アカウントの作成] をクリックします。

※新規登録予定のアカウントを「Microsoft アカウントで サインイン」画面の入力欄に入力すると「Microsoft ア カウントが存在しません …」とエラーが表示されます。



6 「アカウントを作成しましょう」が表示 **6** されます

「新しいメールアドレスを取得]をクリックします。



7 任意の[メール アカウント]を 入力します

[次へ] をクリックします。



○ 「パスワードの作成」が表示されます

作成したメールアカウントの [パスワード] を入力し [次へ] をクリックします。

「Microsoft アカウント パスワード | の要件

- •8 文字以上
- 半角英数
- ・大文字、小文字、数字、記号から 2 種類 以上の文字種を含む



9 「国と生年月日を入力してください」が 表示されます

[国 (日本)]、[年月日]を選択し、[✓]をクリックします。選択内容を再確認し、[次へ]をクリックします。



10 「セキュリティ情報の追加 」が 表示されます

電話番号またはメールアドレスを登録します。

- 電話番号の場合 [国番号]+[電話番号]を入力します。
- メールアドレスの場合 [代わりに連絡用メールアドレスを追加]から メールアドレスを入力します。

[次へ] をクリックします。

11 「PIN を作成します」が 表示されます

[PIN の作成]をクリックします。

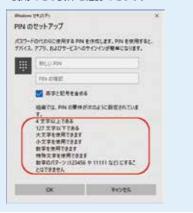




1<mark>7</mark>「PIN のセットアップ」が表示されます

登録用と再確認用の [PIN コード] を入力し [OK] をクリックします。

- ※1 「英字と記号を含める」にチェックを入れると、数字以外を使用することができます。
- ※ 2 [PIN の要件] をクリックすると、PIN に 使用できる要件を確認できます。





13 「アクティビティーの履歴を利用して デバイス間でより多くのことを行う 」が 表示されます

[はい] または [いいえ] をクリックします。※ ここでは例として [はい] をクリックします。



14 スマートフォンとの連携を促す画面が 表示されます

※ ここでは例として「後で処理する」をクリックします。



15 「One Drive を使用してファイルを バックアップ」が表示されます。

「次へ]をクリックします。

※ OneDrive を使用しない場合は、 [この PC にのみファイルを保存する] をクリックします。



16 「デジタル アシスタントを利用する」が 表示されます

[同意] または [拒否] をクリックします。

- ※ここでは例として [同意] をクリックします。
- ※ Cortana の音声認識を使用する場合は、 黄色枠の□にチェックを入れます。



7 「デバイスのプライバシー設定の選択 」 が表示されます

[同意]をクリックします



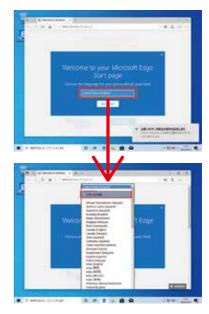
その後「こんにちは」 \rightarrow 「現在準備中です」 \rightarrow 「これには数分かかることがあります」 \rightarrow 「すべておまかせください」 \rightarrow 「もうすぐです」と、自動的に画面が遷移します。



19 Windows がEdge のWelcome メッセージとともの起動します

赤枠をクリックし、言語を変更します。





20 デスクトップ画面が表示され、 Windows 10 のインストールが完了 します



インターネット接続あり / メールアドレス・Microsoft アカウントあり

「お住まいの地域はこちらでよろしいですか?」が表示されます

該当する地域を確認または選択し[はい]をクリックします。



2 「キーボードレイアウトはこちらでよろしいですか?」が表示されます

お使いのキーボードを確認し、[はい]をクリックします。



3 「2 つ目のキーボードレイアウトを追加 しますか?」が表示されます

ここでは例として、[スキップ]をクリックします。

※ 追加のキーボードがある場合は 「レイアウトの追加]をクリックし追加します。



4 自動的に「重要なセットアップを実行しています。」「Windows の新機能を確認して見ましょう。」と表示されますので待ちます

Windows 10 Pro の場合は、ここで 「設定する方法を指定してください。」が表示されます。

[個人用に設定]または[組織用に設定]を 選択し、[次へ]をクリックします。



5 「Microsoft アカウントでサインイン」 が表示されます

お持ちの Microsoft アカウント用メールアドレスを入力し [次へ] をクリックします。



▲ 「パスワードの入力」が表示されます

登録した[パスワード]を入力し[次へ]をクリックします。



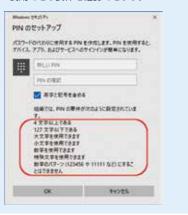
了「PIN を作成します」が表示されます
[PIN の作成] をクリックします。



○ 「PIN のセットアップ」が表示されます

登録用と再確認用の [PIN コード] を入力し [OK] をクリックします。

- ※1 「英字と記号を含める」にチェックを入れると、数字以外を使用することができます。
- ※ 2 [PIN の要件] をクリックすると、PIN に 使用できる要件を確認できます。





9 「アクティビティーの履歴を利用して デバイス間でより多くのことを行う 」が 表示されます

[はい] または [いいえ] をクリックします。※ ここでは例として [はい] をクリックします。



10 「デジタル アシスタントを利用する」が 表示されます

[同意] または [拒否] をクリックします。

- ※ここでは例として [同意] をクリックします。
- ※ Cortana の音声認識を使用する場合は、 黄色枠の□にチェックを入れます。



11 「デバイスのプライバシー設定の選択 」 が表示されます

[同意] をクリックします



12 「もう少しで完了します。… Windows をすぐにお使い頂けます。」 と表示されます

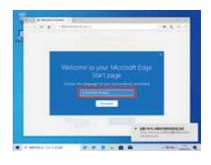
その後「こんにちは」→「現在準備中です」→「これには数分かかることがあります」→「すべておまかせください」→「もうすぐです」と、自動的に画面が遷移します。



13 Windows がEdge のWelcome メッセージとともの起動します

赤枠をクリックし、言語を変更します。

使用する言語を選択後「マイクロソフトエッジ」 画面右上の[×]をクリックし画面を閉じます。



14 デスクトップ画面が表示され、 Windows 10 のインストールが完了 します



Windows 10 のライセンス認証

プロダクトキーとは

プロダクトキーとは Windows のライセンス認証に必要な英字と数字を組み合わせた 25 桁のコードです。このキーは Windows の初期設定時に入力を行うことにより、認証された正規のWindows を使用することができるようになります。

プロダクトキーの入力方法について

プロダクトキーは、搭載されている Windows の種類により、パソコン本体にデータとして記録されているモデルと、パソコン本体の側面にラベル (COA ラベル) で貼付しているモデルがあります。また、それぞれのモデルでプロダクトキーの入力方法が変わります。

OEM ライセンス認証 3.0 採用 OA3 モデル

Windows の初期設定時に、プロダクトキーは自動で入力されます。



プロダクトキーはパソコン本体にデータとして記録されています。

初期設定時には、そのデータが自動で入力されるためプロダクトキーを入力する必要はありません。プロダクトキーを記載していたラベルの添付はありません。

OEM ライセンス認証 3.0 採用 OA3 モデル以外のモデル (DSP 版)

パソコン側面に貼付されたラベルから、プロダクトキーを確認して手動で入力を行います。 ラベル形状や貼付け場所は、35ページ「プロダクトキーの貼付例」をご参照ください。

※ OA3 ライセンス認証の方法は、次ページ をご確認ください。

OA3 モデル以外のライセンス認証の方法は、35ページをご確認ください。

マイクロソフト社関連サイト

■ Windows のライセンス認証エラーに 関するヘルプ

https://support.microsoft.com/ja-jp/help/10738/windows-10-get-help-with-activation-errors



■ ライセンス認証のトラブル シューティング ツールを使用する

https://support.microsoft.com/ ja-jp/help/20527/windows-10activation-troubleshooter



■ Windows 10 のライセンス認証

https://support.microsoft.com/ja-jp/help/12440/windows-10-activation



■ハードウェア構成の変更後に Windows 10のライセンス 認証をもう一度行う

https://support.microsoft.com /ja-jp/help/20530



「OA3版」Windows 10の認証

「OA3 版」の認証 (アクティベーション) に関する事前確認

- 「OA3 版 」は自動デジタル認証方式のため、インターネット接続環境があれば、従来必要とされていたインストール時またはインストール後のプロダクトキー入力は不要です。インターネットに接続する環境がない場合は、画面にライセンス認証を促すポップアップが表示されますので、表示に従い電話にてライセンス認証を行います。
- インストール時に自動認証されていない場合でも、一定時間(期間)後に自動的に認証されます。
- Windows Update 等が実行される際も、PC 内部のライセンスキー情報が参照され、自動的に認証 (アクティベーション)が行われます。
- Microsoft アカウント登録時に PC 内部に保存されたライセンスキーと関連付けられます。
- ライセンスの認証状況は、「Windows の設定 」画面に表示されます。必要に応じて確認作業を実行してください。

ライセンス認証(アクティベーション)の状況を確認する手順

1 [□] → [設定] の順に クリックします

> 通常、インターネットに接続された環境下では自動的 にライセンス認証が行われますが、「認証サーバー ビ ジー」等の理由で、ライセンス認証が成功するまでし ばらく待機が必要な場合があります。

2 「Windows の設定」が 表示されます

「更新とセキュリティ] をクリックします。

3 「 更新とセキュリティ 」 が 表示されます

「ライセンス認証」をクリックします。







4 「 ライセンス認証 」 画面が 表示されます

Windows の「ライセンス認証」欄が、「Windows は Microsoft アカウントにリンクされたデジタル ライセンスによってライセンス認証されています」の表示があれば、自動的に正常終了しています。画面右上の[X]をクリックし、確認画面を閉じます。



認証されていないライセンスの改善 (アクティベーション)を試す手順

※ インターネット接続された環境で「管理者」のログインで行います。

Windows 10 のインストール後、相当期間(1 \sim 2 週間程度)が経過したにもかかわらず、何らかの理由で「Windows はライセンス認証されていません」のメッセージが表示される場合があります。

この様な場合に、手動でデジタル認証処理を催促し、その結果を確認する 2 通りの手順について説明します。

例 1 「認証サーバー」による「デジタル ライセンス 」認 証が未実施、または不成功の状態



例 2 「認証サーバー」ビジー等の理由から 認証処理が未完了



■「トラブルシューティング」を利用する

※「トラブルシューティング」の機能はライセンス認証が失敗している場合にのみ利用できます。

「Windows はライセンス認証されていません」が表示された「ライセンス認証」のエラー画面より [トラブルシューティング]をクリックします



B0.0

2 トラブルシュートが始まり、「ライセンス認証の問題を検出しています・・・」が表示されます

問題検出が完了するまでしばらく待ちます。

3 5分~10分後に「トラブル シューティングが完了しました」 が表示されます

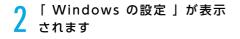
ライセンス認証されない理由を確認します。

※ライセンス認証されない原因は様々です。 エラー内容に応じてその原因を取り除き、「認証状況」を再確認します。



■「Windows Update」を利用する

1 [**□**] → [設定]の順に クリックします



[更新とセキュリティ] をクリックします。

3 「Windows Update」が表示 されます

「Windows Update」の詳細が表示されていない場合は [更新プログラムのチェック] をクリックします。







4 「更新プログラムを確認しています」 の処理完了を待ちます



Windows Update

NAMES OF THE PARTY OF THE PARTY

0...+

BRIGHTANTA

+ #

description.

Ø 200mmt ■ Wesselling

WHEREART

10 mg

+ #8

5 未アップデートの項目がある場合、 自動的に該当する処理が実行され ます

全てのアップデート処理の完了を待ちます。

[今すぐ再起動する] をクリックします。

※「今すぐ再起動する」のボタンが表示されない場合は画面を閉じます。

- 7 「完全シャットダウン」を行います
 - ※(Shift キー + 「シャットダウン 1)
 - ※ 通常の「シャットダウン」と一部、操作が 異なります。
- 再度、PC を起動し「ライセンス 認証」画面より認証結果を確認 します



「DSP版」Windows 10の認証

「DSP版」プロダクトキーの取扱い方法

[DSP 版] 対応の PC では、Windows 10 インストール用 DVD が付属品として同梱されています。 ライセンス認証を行う際は、以下をご確認ください。

プロダクトキーの貼付例:赤枠

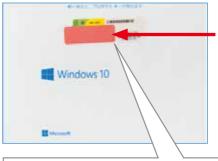




Windows 10 メディアケースの表面に貼られている COA ラベルは台紙部分のみです。

プロダクトキーが印刷されている部分はあらかじめ台紙から剥がされ、PC ケースに貼られて出荷されています。

▼ メディアケース



このピンクの部分に プロダクトキー情報はありません。

2020年2月以降のデザイン





プロダクトキーは パソコンの側面に貼付してあります。

※ PC ケースの型番により貼り付ける場所が 異なります。

プロダクトキーの確認

プロダクトキーは、「Product Key」「 \bullet 」と記載されている「-」で区切られた英字と数字を組み合わせた 25 桁のコードです。



セキュリティー管理のため、本体に添付された COA ラベルのプロダクトキーは一部がスクラッチ用コーティングされています。



25 桁全ての情報を確認するため、コーティングされた部分を爪や硬貨を用いて軽く削ります。

強く削ると印刷されたプロダクトキーの文字を破損し、 判読不能となりますのでご注意ください。



プロダクトキーの再発行は、新規購入扱いと なり有償です。

Windows の COA ラベル (プロダクトキー シール) のスクラッチ保護について http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4096





※ラベルが破れたり、汚れて読めなくなってしまったときのために、プロダクトキーをチェックシートに控えておきましょう。

プロダクトキーチェックシート																							

「DSP 版」の Windows 10 をライセンス認証する手順

※ インターネットに接続された環境で行います。

2 「Windows の設定」が表示 されます

[更新とセキュリティ] をクリックします。

この段階では画面の下部に下記メッセージが 表示されています。

「Windows がライセンス認証されていません。 今すぐ Windows をライセンス認証してください。」

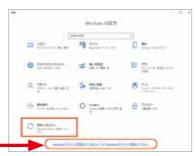
3 「更新とセキュリティ」が表示 されます

[ライセンス認証]をクリックします。

4 「ライセンス認証」画面が表示 されます

[プロダクトキーを変更します]をクリックします。









5 「プロダクトキーの入力」画面が 表示されます

表示された書式で、[プロダクトキー (25 桁)] を 入力し、[次へ] をクリックします。

※ハイフン (-) は 5 桁入力するごとに自動的に 挿入されます。



│ 「Windows のライセンス認証」 画面が表示されます

[ライセンス認証]をクリックします。



インターネットを介して自動的に 「Windows のライセンス認証」 処理が開始されます





プロダクトキーの入力を誤ると「 Windows の ライセンス認証を行うことができません」が表示 されます

ラベルに印刷されたプロダクトキーの 文字列を確認し、手順 4 から再度実行します。



Windows の初期化方法

初期化は下記のような原因でパソコンが起動しなくなった、動作が不安定になった場合に有効な 方法です。

- Windows を使用する中でパフォーマンスが低下した時
- ●ドライバーの更新やアプリのインストール後の不具合

ハードウェアの障害が原因で不安定 になったシステムに対しては、効果 が得られない場合もあります

初期化前に

ご購入後に、増設または交換されたパーツや周辺機器は、すべて取り外して元の状態に戻してください。特に、USB カード リーダー / ライターや USB 接続の外付けストレージ、外付け CD/DVD ドライブを接続した状態では、接続しているストレージが初期化されたり、Windows が正常に初期化できない場合があります。

■ 初期化を行うと、全てのデータが初期化されます

インストールしたアプリケーションソフトやメールの履歴など お客様が作成したデータは、他のメディアや外付けのストレージ へ必ずバックアップを取っておいてください。初期化を実行する と、ストレージの内容は消去され、工場出荷時の状態に戻ります。 データ用のパーティションを作成していた場合でも、予期しない誤動作/誤操作によりデータが消去される恐れがあります。

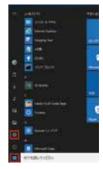


途中で電源を切るなどして、初期化を中止しないでください。
Windows が起動しなくなったり、データが消失してリカバリーを実行できなくなる恐れがあります

初期化方法

以下の作業は、必ずマイクロソフトアカウントにて行います。

1 「設定」を表示します



2 「Windows の設定」が 表示されます

> 「更新とセキュリティ」の項目を選択 し、次に[回復]をクリックします。





↑ 「回復」が表示されます

[この PC を初期状態に戻す] にある [開始する] を クリックします。



4 「オプションを選択してください」が表示 されます

[すべて削除する] をクリックします。



ドライブが複数ある場合は、選択画面が表示されます

「ドライブのクリーニングも実行しますか?」 が表示されます

[ファイルの削除のみを行う]をクリックしてください。 初期化作業には 30 分~1時間前後の時間がかかります。 初期化方法で [ドライブを完全にクリーンアップする]を 選択した場合は、約 2 ~ 4 時間かかります。



7 「お使いのアプリは削除されます」と 表示される場合があります

「次へ]をクリックします。



○ 「このPC をリセットする準備ができました」 ○ が表示されます

[リセット] をクリックして初期化を開始します。 初期化が完了するとパソコンが再起動され、Windows のセットアップ画面が表示されます。



■ Windows が起動できない場合に自動修復メニューから初期化を行う方法

Windows 10 では、Windows が 2 回連続して正常に起動できなかった場合、自動修復が表示されます。そのメニューから初期化を行うことができます。

1 「自動修復」が表示されます。 [詳細オプション]をクリックします。



2 「オプションの選択」が表示されます。 [トラブルシューティング] を選択します。



3 「トラブルシューティング」が表示されます。[この PC を初期状態に戻す] をクリックします。



4 「オプションを選んでください」と表示されます。「すべて削除する」をクリックします。



5 ドライブが複数ある場合は、選択画面が表示されます。[Windows がインストールされているドライブのみ]をクリックします。



[ファイルの削除のみ行う]を クリックします。



7 「この PC を初期状態に戻す準備 ができました」と表示されます。[初 期状態に戻す] をクリックします。



8 PC が再起動され、初期状態に戻ります。初期化が完了するとパソコンが 再起動され、Windows のセットアッ プ画面が表示されます。

回復ドライブを作成する / 使用する

Windows に不具合が発生してシステムの回復オプションが起動できない場合に備え、「回復ドライブ」を事前に作成しましょう。もしもの際に回復ドライブから起動することでシステムの回復オプション Windows の再インストールなど、パソコンを修復することができます。

■ Windows の改善作業だけでなく、あらかじめ準備した Windows のシステムイメージを 「回復ドライブ」を使用して復元することができます。

Windows のシステムイメージの作成方法・復元方法は、下記 FAQ を参照してください。

システムイメージを作成し バックアップする方法 (Windows 10)



システムイメージを使って ドライブを復元する方法 (Windows 10)



回復ドライブの作成準備

用意するもの: 16GB または 32GB の USB フラッシュメモリー

回復ドライブに用いる USB フラッシュメモリーは 8GB 以上の空き容量を必要としますが、製品の構成内容や、WindowsUpdate の状況によって 16GB を超える場合もあります。ほとんどの製品では 16GB のフラッシュメモリーで作成可能ですが、32GB のフラッシュメモリーを推奨しています。

回復ドライブの作成方法

「高度な回復ツール」を起動します

[Windows] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [コンピューターの状態を確認] → [回復] の順にクリックします。







🥤 「回復ドライブ」を作成します

USB フラッシュメモリーをスロットに接続し「回復ドライブの作成」を選択して、作成を開始します。 ユーザーアカウント制御「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」が表示された場合は、[はい]をクリックします。)



3 「回復ドライブの作成」が表示 されます

「システム ファイルを回復ドライブにバックアップ します。」にチェックが入っていることを確認し、 [次へ(N)]をクリックします。作成開始後はメニューに沿って作業を行うことで、回復ドライブの 作成は完了します。



 Λ

回復ドライブとして作成した USB フラッシュメモリーはなくさないようご注意ください。 また、回復ドライブとした USB フラッシュメモリーは複数作ることができます。

回復ドライブの起動方法

Windows に不具合が発生して「システムの回復オプション」が起動できない場合に、予め作成した「システム修復ディスク / 回復ドライブ」から起動して、「システムの回復オプション」を行います。「システムの回復オプション」の操作方法は下記の FAQ をご参考ください。

■「システム修復ディスク / 回復ドライブ」を挿入 / 接続を行いパソコンを起動します。 「システム修復ディスク / 回復ドライブ」から起動できない場合は、BootConfiguration や BootMenu で起動ドライブを光学ドライブや USB フラッシュメモリーに設定して起動します。





【参考 FAQ】

● 回復ドライブを使用して Windows を再インストールする方法 (Windows 10) http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/2853



● 回復ドライブを使用してシステムの復元を行う方法 (Windows 10) http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4493



● 回復ドライブを使用してスタートアップ修復を行う方法 (Windows 10) http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4494



● システムイメージを作成しバックアップする方法 (Windows 10) http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4062



困ったときは

「故障かな?」と思っても落ち着いて調べてみましょう。パソコン本体の故障ではなく、ソフトウェ アや、周辺機器・増設機器に問題が発生している場合もあります。本項目の内容を確認して解決法 がないか確認しましょう。

1 画面にエラーメッセージ等が表示されていませんか?

表示されている場合、正確にメモしましょう。(デジタルカメラなどで撮影しておくと便利です)サードウェー ブサポートセンターにお問い合せの際に役に立ちます。メッセージ以外にもエラー音(ピーと言う電子音)や、 発生状況(どのソフトや作業をしている時に発生したのか)をできるだけ詳しくメモしましょう。

2 不具合の発生前に、ソフトウェアのインストールや周辺・増設機器の追加をしていませんか?

該当するものがあった場合は、取り付けが正しく接続されているか確認しましょう。それでも改善しない場合 は、接続した機器を一旦取り外してご購入時の状態に戻し確認しましょう。

3 ソフトウェア実行中に問題が発生した場合

ソフトウェアのマニュアルを参照したり、ソフトウェアのサポートセンターに相談してみましょう。解決法が 見つかるかもしれません。

4 お困りごと解決メニューで診断してみましょう

弊社ウェブサイトのお困りごと解決メニューで診断を行い改善方 法を行ってみましょう。



http://www.diginnos.co.jp/spt/check

5 オンライン FAQ で該当項目を探しましょう

弊社ウェブサイトの FAQ にて、よくあるご質問の解決案や対応 方法を掲載しています。

http://www.diginnos.co.jp/spt/faq

FAQ OR ⊐- ド=



6 サードウェーブサポートセンターへ相談しましょう

上記を確認しても改善できない場合は、サードウェーブサポートセンターまでご相談ください。 また、お問い合わせの際は購入時の書類や「製造番号」

(本書 13ページ「箱の中身を確認する」をご参照ください)をお手元にご用意の上ご連絡ください。

- ↑ 「異音がした」、「焼けたような匂いがした」などの場合はすぐに電源を切り電源ケーブルをコンセント から抜いてください。故障やけがの原因となります。
 - お客様の取り付けミスなどによる不具合の場合は、保証期間内でもサポートを承れない場合があります。
 - 改造など弊社規定の使用方法以外でご使用されて不具合が発生した場合は、保証期間内でもサポートを 承れない場合があります。

電源が入らない時の解決手段

① 電源環境・ケーブル接続の確認

- ・付属のアダプターを使用していない場合は、正しい物に交換 しましょう。
- ・アダプターとバッテリーを一旦取り外して、再度接続してみましょう。
- ・バッテリーを外してアダプターだけ接続してみましょう。※
- ・アダプターを外してバッテリーだけ接続してみましょう。※
- ※どちらかを外して問題が解決した場合は、外した方に何らかの問題があることが考えられます。サードウェーブサポートセンターへお問い合わせください。

② 増設機器の取り外し

機器が接続されている場合に、組み合わせの相性により、正常に起動しない場合があります。周辺機器(外付けのストレージや USB フラッシュメモリーなど)や、SD・MMC・MS などのフラッシュメモリー、増設メモリーがある場合は、取り外した状態で正常に起動するか確認してみましょう。

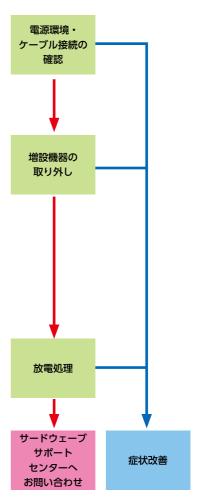


③ 放雷処理

通常の手順で電源を切らなかった場合、電源制御のコントローラが停止している場合があります。下記の手順に沿って放電処理を行ってください。

- ・電源ケーブル・AC アダプターを取り外します。
- バッテリーを取り外します。
- ・電源スイッチを5回程押します。
- ・12 時間程放置します。
- ・放置後に「①電源環境・ケーブル接続の確認」の手順で動作 確認をしてみましょう。

解決した場合 解決しない場合 作業が困難な場合



バッテリーを外すことができない機種の場合

参照: バッテリーを外すことができないノート PC のバッテリーリセット方法 http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/9144



パソコンがフリーズする・ブルースクリーンになる時の解決手段

操作ができない状況になってしまった場合は、あわてて電源を切ったり、むやみにマウスのボタンや キーボードのキーを押したりせず、5分ほど放置してください。なんらかのメッセージが表示され た場合はメッセージを書き留めてください。

状況が変わらず改善しない場合は、本書 15 ページ「アプリがフリーズして終了操作ができないとき」を確認してください。それでも変わらない場合は、電源スイッチを4秒以上長押しして電源を切ってください。

- ① 電源環境・ケーブル接続の確認
- ② 増設機器の取り外し

本書前ページ「①電源環境・ケーブル接続の確認/②増設機器 の取り外し」を確認してみましょう。

③ セーフモード

Windows を最低限必要な機能だけで起動するモードです。 セーフモードで Windows が起動するか確認してみましょう。 参照:【まとめ】セーフモード関連の FAQ 一覧について http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/8521



④ システムの復元

Windows のシステムを、不具合が発生する前の状態に戻す機能です。セーフモードの起動ができた場合には、システムの復元を行うことで改善されるか確認してみましょう。

参照:「システムの復元方法 (Windows 10)」 http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/3055



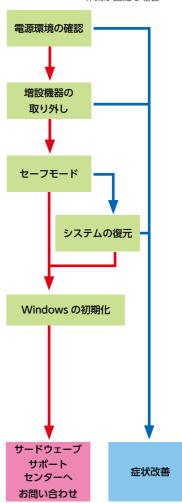
⑤ Windows の初期化

Windows を購入時の状態に戻します。 参照:39 ページ「Windows の初期化方法」



Windows の初期化を行うと、データは全て削除されるので、予めご了承ください。





お手入れ

本製品を快適にお使いいただくための、日ごろのお手入れについて説明します。



感電やけがの原因となるので、

お手入れの前に、次の事項を必ず行ってください







清掃するときは、清掃用スプレー(可燃性物質を含むもの)を 使用しないでください。故障・火災の原因となります

本体の汚れを取る場合の注意	爪や指輪などで傷を付けないように注意してください。
	OA クリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布を使って軽く拭き取ってください。
	汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取り、中性洗剤を使用した場合は、水に浸した布で拭き取ってください。また、拭き取るときは、本体に水が入らないよう充分に注意してください。
	アセトン、シンナー、ベンジンなど揮発性の強いものや、化学ぞうきん、除光液、清掃用スプレー(可燃性物質を含むもの)は絶対に使わないでください。
液晶ディスプ レイの汚れを 取る場合の 注意	OA クリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布かメガネ拭きを使って軽く 拭き取ってください。水や中性洗剤を使用して拭かないでください。
	市販のクリーナー、除光液、化学ぞうきんを使うと、成分によっては画面の表面のコーティングを傷めるおそれがあります。次のものは、使わな いでください。 ・アルカリ性成分を含んだもの ・界面活性剤を含んだもの ・アセトン、シンナー、ベンジンなどの揮発性の強いもの ・研磨剤を含むもの
	液晶ディスプレイの表面を固いものでこすったり、強く押しつけたりしないでください。破 損するおそれがあります。
	平らで安定した場所に本体を置いてから行ってください。
キーボードの キーとキーの 間のほこりを 取る場合の 注意	ゴミは吹き飛ばして取らないでください。キーボード内部にゴミが入り、故障の原因となる 場合があります。また、掃除機などを使って、キーを強い力で引っ張らないでください。
	ほこりなどを取る場合は、柔らかいブラシなどを使って軽くほこりを取り除いてください。 そのとき、毛先が抜けやすいブラシは使用しないでください。キーボード内部にブラシの毛 などの異物が入り、故障の原因となる場合があります。

お客様へ

液晶ディスプレイのドット抜けについて

液晶ディスプレイ (LCD) は、非常に高精度な技術にて製造されておりますが、ごくまれにドット 抜け(点灯しない、または常時点灯する画素)が発生することがございます。これは LCD の仕様 であり現在の製造技術では完全に無くすことができません。

本製品は 99.999% 以上の有効表示画素がありますが、0.001% 以下の画素の問題につきましては、正常品となります。また、この数は自然増減することがございますが、こちらも LCD の仕様によるもので故障や初期不良品ではございません。

Windows のセットアップ終了後、回復ドライブを作成しましょう

Windows に不具合が発生してシステムの回復オプションが起動できない場合に備え、「回復ドライブ」を事前に作成しましょう。

もしもの際に回復ドライブから起動することで、システムの回復オプション、Windows の再インストールなど、パソコンを修復することができます。(42ページ参照)

修理依頼方法

製品の修理ご依頼の際は、まずサードウェーブサポートセンターへ問合せください。不具合の内容をお伺いし問い合わせ番号の発行と送付をご案内いたします。ドスパラ各店舗へのお持込みに関しては問合せの時にご申告ください。

修理依頼書

下記の見本にしたがい修理依頼書へ問い合わせ 番号及び必要事項を記載します。

お問い合わせ先:サードウェーブサポートセンター 東京 03-4332-9193 (PHS・IP 電話からもこちらへ) ナビダイヤル 0570-028-119

- ・固定電話からは全国一律1分/10円、携帯電話からはおよそ1分/20円の通話料金がかかります。
- ※携帯電話の場合、ご契約されている携帯会社により料金が異なる場合がございます。



修理依頼前の確認

修理依頼の前に、本書45ページ 「困った ときは」 を確認しましょう。

発送時の注意

①発送について

お持込み以外に送付でも承っております。 修理受付の際の送料はお客様にご負担い ただいておりますので、最寄りの宅配業者 をご利用の上で発送してください。

- ②同梱物について
- · 修理依頼書
- ・ドライバーCD、付属品 (アダプター・ バッテリー) など

ストレージ内データについて

ストレージのデータは保証できません。 ご迷惑をおかけしますがデータは破棄されることを予めご了承ください。

梱包について

①梱包箱

ご購入当初の梱包箱で梱包してください。また、箱がないときはお客様で梱包箱ご用意いただき緩衝材をご利用の上、輸送時に損傷しないよう梱包してください。輸送時の事故はお客様の責任となります。しっかりと梱包して運送保険をお掛けください。

②梱包時の注意

- ・アダプターやバッテリーを外した状態で梱包してください。
- ・ディスプレイは非常に繊細な部分です。パソコンと付属品を重ねて梱包しないでください。

配送先

〒252-1123 神奈川県綾瀬市早川 2696-1

サードウェーブ修理センター

: コピーしてご判用へださい

修理依頼書

オンラインによるお困りごと解決メニューをご用意しております http://check.diginnos.co.jp/front

修理体類品の送付先

〒252-1123 神奈川県綾瀬市早川 2696-1 サードウェーブ修理センター ドスパラ各店舗へのお持込に関しては、 弊社ウェブサイト店舗情報をご参照ください。 http://www.dospara.co.jp/5info/cts shop 修理預かり中の製品に関するお問い 合わせは、修理センター営業時間内に サードウェーブサポートセンターへご

連絡ください。 修理センター営業時間 9:00 - 18:00 お問合わせ先 サードウェーブサポートセンター 東京 03-4332-9193 HS・IP 電話からもこ ナビダイヤル 0570-028-119

注意事項

- パソコンを送付いただく際には、ご購入時の梱包箱を利用し、修理依頼品を梱包送付ください。 箱がない場合には安全に輸送するために別途パソコン梱包用の箱をご用意い ただき、送付願います。着荷時の梱包箱の状態等により、当社で再利用が困難と判断した場合には、返却時の箱代を請求させていただきます。また、梱包不良による輸送事故 および、破損は保証期間内でも有償対象となりますので、あらかじめご了承ください。
- パソコンの保証は、ご購入時の構成であることが原則となります。お客様側で構成の変更をされている場合は弊社保証の対象外となります。

送付いただく際には、ご購入時の構成に戻した状態で送付ください。

- 記載内容に不備がある場合は、修理が遅くなることがございます。
- 修理品の送料はお客様負担となります。弊社指定の初期不良期間に限り、通常宅配料金を弊社が負担します(佐川急便)。
- ウィルス感染による不具合やシステム上の不具合など、製品の機械的な故障ではない場合、送料や技術料などの費用が発生する場合があります。

大奈吉伍ナブ攻割の L 本文亜吉伍ナブコ 3 のここ カカレス スノゼナレ

主息争項をこ唯能の工で必要	(事項をこ記人のうえ、の中し込みくたさい)	※のついているとこ	ろは、ご記入必須事項です。				
フリガナ		問い合わせ番号(T XXXX	(X または Q XXXXX)				
※お名前							
会社名/部署名							
※ご住所 返送先住所を ご記入ください	〒 −						
※ご連絡のつく電話番号	TEL:	携帯電話:					
管理者権限のユーザー名: パスワード:							
※不具合内容・症状	□ Windows が起動しない □ 電源が入らない(通電しない) □ 画面は出る (BIOS[UEFI] は起動する) □ ハングアップする	□ OS は途中まで起動する	□ 電源が落ちる □ 異音がする □ 表示がおかしい				
故障個所、または試されたこと	、、放脾時の様子や発生頻度など、なるべく詳しくお	書きください。					

修理にあたっての確認事項 及び 同意書

■ 修理に伴うデータ初期化について

- お願い:修理作業における障害復旧の為に、記憶装置(ハードディスク/SSD等)に記録された OS やデータを消去する可能性がありますので、必要なデータに ついては事前にお客様がバックアップを取得ください。データの保護・バックアップ等については、保証対応対象外です。
 - ・お客様からお預かりしましたご依頼品において、補助記憶装置や OS の不具合の場合には、その装置の交換対応や OS インストールが伴います。 これらの場合はデータが消去となります。あらかじめご了承ください。
 - ・デバイスの暗号化を有効に設定されている場合は、ご依頼前に無効にしていただくようお願いいたします。

■ マイナンバーの取り扱いについて

お願い:修理のご依頼をされる前に、お客様の責任においてマイナンバー(個人番号)が記憶されたデータを消去してください。万一、当該データが残っていた場 合には、修理をせずにお客様へ返却します。

・弊社ではマイナンバー法の定める「個人番号関係事務」/「個人番号利用事務」の委託はお受けいたしかねます。

■ お預かりしている修理品の保管期間について

お預かりしている修理品の保管期間は、修理完了後3ヶ月間とさせていただきます。

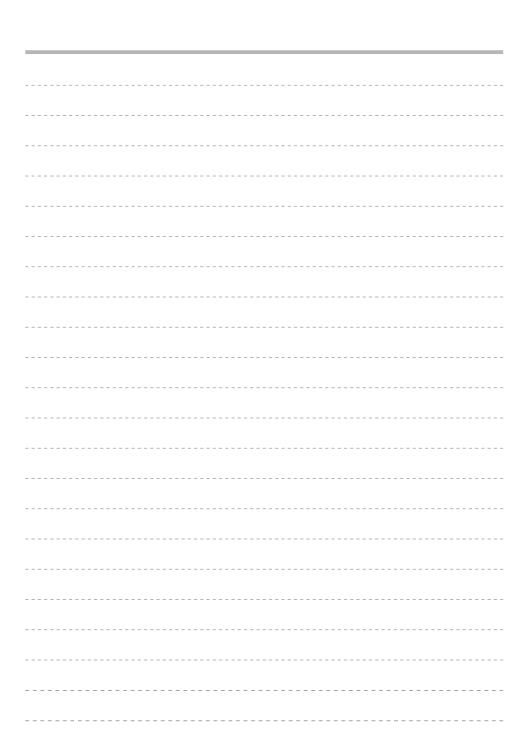
修理完了後、修理品は速やかにお引取りください。弊社から修理完了の連絡後、3 ヶ月を経過してもお引き取りいただけない場合は、

処分させていただきます。なお、ご連絡が取れなくなったお客様についても同様といたします。

※ 確認事項に同意される場合には、日付のご記入、ご署名、ご捺印をお願いいたします。

月 日 〈 お客様ご署名 〉 ΕD

- お客様の個人情報および個人履歴は、弊社修理サービス及びサポートの提供においてのみ使用されます。また、お客様の同意なしに、上記以外の目的で個人 情報および個人履歴を使用することはございません。
- ブライバシーポリシーについては、弊社ホームページをご覧ください。 http://www.dospara.co.jp/5info/cts_privacy



保証規約

お客様各位

この度は、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。 お買い上げいただきました商品の保証の内容は、以下のとお りになります。

1. 保証期間

保証期間は、保証書に記載のお買い上げ日から1年間です。

2. 保証内容

保証期間内において、お客様が製品を適正かつ過失なく使用している状態で発生した製品の故障に対して無償で修理サービスを提供します。修理サービスは、製品にプリインストール状態で提供したオペレーティングシステムおよびソフトウェアの基本動作を保証します。修理において、部品の交換が必要となった、該当部品を同等、またはそれ以上の性能を有した他の部品へ交換することがあります (部品交換により以前と同じ外観、同じ動作を維持できない場合がありえます)。部品の交換には、新品、または再生部品を用います。

3. 適用除外事項

次の事項に該当する場合は、保証の対象外になります。また、修理の過程で次 の事項に該当する事実が判明した場合は、有償修理の扱いになる場合がありま す。

- 1)保証書の提出が無い場合、または保証書や付帯する書類でお買い上げ日やお客様情報が確認できない場合
- 2)保証書に必要事項の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合、 その他事実と異なる記載がされていた場合
- 3)製造番号シールが汚損、破損、紛失しており、製造番号の確認ができない場合
- 4)製品の内部に搭載されている部品を交換、欠落、追加、改造をしている場合
- 5)パソコンに接続した機器との組み合わせや相性によって発生する機器互換性などの原因による症状(仕様)
- 6)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、および付属されている電源ケーブルの外部損傷などの外的要因によって故障が発生した場合
- 7)サードウェーブ(以下、弊社)製造時にサポートしているオペレーティングシステム以外で症状が発生する場合
- 8) 自然消耗、摩耗、劣化 (バッテリーの経年劣化、消耗や長期使用によるハードディスクの不良セクターの増加など) による場合
- 9)製品の外部または内部に、焼損痕、外傷、液損があり、これによって発生 した故障の場合
- 10) 製品の内部に金属、砂、木片、錆、カビ、虫、小動物の侵入などの異物が 混入している場合
- 11) 製品の内部にある電子部材(ICチップなど)、ラベル、管理シール、または内部部品そのものが汚損、破損、紛失している場合
- 12) 製品納品後の輸送・移動時の落下、振動および衝撃など、取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷の場合
- 13) 製品固有の用途以外の目的に使用することによって引き起こされた故障および損傷の場合
- 14) 通常とは異なる環境または条件にて製品を使用することによって引き起こされた故障および損傷の場合
- 15)対象機器のハードウェア部分に起因しない不具合(例:お客様で自身が組み込んだオペレーティングシステム及びプログラム等に起因した不具合、ウイルス感染による不具合など)の場合
- 16) 修理ご依頼の輸送中に、へこみ、破損などが梱包不十分に起因して発生した場合(梱包不十分の判断は、運送会社の基準に準じます)
- 17) 液晶部品が採用されている製品においては、画面の一部に点灯しない画素 や常時点灯する画素が存在する場合があります。技術上不可遊なものであり、製品の不良ではございません。弊社は画素欠点における一切の責を負いがねます。

4. 修理ご依頼時に用意いただくもの

修理ご依頼の際は下記をご用意ください。

- 1)製品本体(製造番号シールが貼付されているもの)
- 2) 保証書(販売店印または購入証明書が必要となります)(必須)
- 3)修理依頼書(必須)
- 4)製品の梱包箱 ※
- 5)ドライバーディスクなど、すべての付属品
- ※ 梱包箱が無い場合は、有料サービスで販売しておりますので、弊社サポート窓口へご申告ください。ディスプレイや、ディスプレイケーブル(ディスプレイの付属品)、プリンターなどの周辺機器は原則不要ですが、弊社サポート窓口にて必要と判断した場合、お預かりさせていただくことがございます。

5. 不良診断・修理完了製品・修理部品の取り扱い

製品の診断・修理は、弊社指定の修理センターにて行います。センドパック方式 (弊社指定の修理センターへのご送付) にて製品の修理を受付けております。 修理完了後は、修理センターより速やかに宅配便にて返却いたします。修理完 がおよびお引取のご連絡日から3ヶ月を超過してもお預り品のお受取りがなされない場合は、所有権を放棄したものとみなし、弊社の裁量にて任意に処分することができるものとします。この際、弊社はお客様にこれにかかる費用を請求できるものとします。また、修理の際に交換して取り外した部品の所有権は、弊社に帰属するものとしてお客様に返却をいたしません。

6. 修理費用、診断料、送料

適用除外事項に該当する場合は、保証期間内の修理であっても別途定める診断 料、作業料、および交換部品の実費をご負担いただきます。

検証、修理ご依頼品を修理センターへ発送される際の送料は原則、お客様にて ご負担ください。なお、下記の場合は弊社にて送料を負担いたします。

1) 保証書に記載のお買い上げ日から2週間以内に発生した不具合で、弊社サポート窓口にて診断が必要と判断した場合

検証、修理ご依頼品をご返却する際の送料は原則、弊社にて負担いたします。 なお、下記の場合はお客様に送料をご負担いただきます。

1) 適用除外事項に該当する場合

2) 修理ご依頼時に保証期間を超過している場合

7. 保証適用後の製品保証期間

弊社の保証を受けられた後の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日、 または、修理された製品の発送日より1ヶ月間の満了日のいずれか長い方とし ます。

8. 責任制限

弊社の責任の範囲は、本規約における修理・交換とし、弊社の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合は、当該製品のご購入金額を上限として損害的債任を負います。ただし、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、記憶装置に記録されたデータおよびプログラムの修復(※)などの間接的な損害については、弊社の責任範囲から除外といたします。※修理に際しましては、お客様ご自身により事前にデータパックアップが実施されているものとし、弊社の修理サービスの履行によって、万が一記憶媒体内のデータが消去または変更された場合でも、データの保存及び保持について、弊社は一切保証いたしません。

9. その他

本規約における保証とは別に、販売店様が独自に設けられた保証がある場合、 この保証は販売店様のご判断となりますので、販売店様にご相談ください。

弊社では「個人番号関係事務」/「個人番号利用事務」(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に定めるものをいいます)の委託はお受けいたしません。

この保証は日本国内でのご利用においてのみ有効とします。海外からのご依頼または修理製品の海外への発送は受付いたしません。

本規約に関する紛争は、特に別段の定めなき場合は、訴額に応じて東京簡易裁判所または東京地方裁判所のみをもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

本規約の内容は、予告なく変更される場合がございます。

サードウェーブ製パソコン マニュアル

著者/監修:株式会社サードウェーブ CS 部

発行/編集:株式会社サードウェーブ

ご注意

- ※本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- ※本書の内容および製品の仕様について、将来予告なしに変更することがあります。
- ※本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点がございましたらご連絡ください。
- ※本書の内容に基づく運用結果として発生した損害には、責任を負いかねます。あしからずご了承ください。

商標について

Microsoft、Windows 10、Windows 8.1、Windows 7、Office は# Microsoft Corporation の#国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel ロゴ、および Intel Inside ロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社 の商標または登録商標です。

その他の、会社名、製品名、システム名は各社の商標または登録商標です。

保証とアフターサービス

保証書について

- *販売店記入欄が空白の場合は、お買い上げを証明する書類を提出してください。
- *お客様欄が無記入の場合は、無効とします。
- *本保証書の内容が改変されている場合は、無効とします
- *保証書は製造番号シールをはがさずに大切に保管してください。
- *修理ご依頼の際は、保証書部分を切り取り、修理依頼品に同梱をお願いいたします。

修理を依頼されるとき

まずサードウェーブサポートセンターへ問合せへださい。 不具合の内容をお伺いしお問い合わせ番号の発行と送付をご案内いたします。

ドスパラ各店舗へのお持込みに関しては問合せの際にご申告ください。

*修理依頼書 本書の見本にしたがい修理依頼書へお問い合わせ番号及び 必要事項をご記入の上、修理依頼品に同梱をお願いいたします。

THIRDWAVE

X

製品保証書

製造番号シールをはがさずに大切に保管してください。 保証を受ける際に必要となりますので、保証書は

	お客様	保証	製品名・製造番号	
お名前	ご住所	保証期間·対象部分		
	₹ - TEL()	お買い上げ日から1年間		
萊	1	本体		
※ ついまり でき		额	販売店記入	
で入りに味管してくたさい。 ※販売店記入欄が空白の場合は、お買い上げを 証用する事類を提出してください。	サードウェーブサポートセンターにお申し付けください。 し付けください。 修理の際は、必ず本保証書をご提示くだ さい。本保証書は再発行いたしませんの と上記に毎年、アノボネい	修理のご依頼は、上記販売店もしくは	販売店押印欄	お買い上げ日
※ 379 - 179 - 177 14-10 第2電波ビル 8F おほ今4年	# THIRDWAVE 株式会社サードウェーブ 〒101-0021 市市哲工学田区を独田2			年 月
0 1 1	<u>U-н</u> Ти] 		Ш

別途定めた保証規約に基づき修理いたします。 お客様の正常な使用状態に於いて、万一故障した場合には この製品は厳格な品質管理のもとで製造検査したものです。

証明9の音類を提出してくたさい。

※本保証書の内容が改変されている場合は、無 ※お客様欄が無記入の場合は、無効とします。



ระ ชาระ : 0570-028-119 TEL: 03-4332-9193 の同音で先 サードウェーブサポートセンター